

2020年 第11号



JCHO
(ジェイコー)

独立行政法人 地域医療機能推進機構
高知西病院

〒780-8040 高知県高知市神田317-12
TEL:088-843-1501(代表)FAX:088-840-1096
<http://kochi.jcho.go.jp/>
Eメール main@kochi.jcho.go.jp

健康管理センター
TEL:088-843-8220 FAX:088-843-8222

発行者 山田 光俊



CONTENTS

ご挨拶	2
New Face	3~4
二瓶先生を迎えて	5
在宅部門紹介	6
お料理レシピ	7
外来診察予定表	8

高知西病院 -理念-

- 一、人間愛に満ちた患者様中心の医療
- 一、地域住民との関係を深め、地域のニーズに即した医療
- 一、保健予防活動を積極的に行い、地域住民の健康増進に貢献する医療

ご挨拶 ～令和2年度を迎えて～

高知西病院長 山田光俊

今年度が始まりましたが、世の中、コロナウイルスの話題が席卷しております。

自粛、受診控えで、感染対策等で病院も感染リスクに加えて経営面でも厳しい状態が続くと思われます。しかし、漠然とした恐れだけで暮らすわけにはいきません。

常に最新のその時点で正しいと思われる方針をみんなで話し合っ行動をすることが肝要に思われます。新しい生活様式で、ネット経由での働き方改革も提唱されていますが、病院での働き方にはそぐわないことも多いです。

日頃から、新しい生活様式に慣れておかないと、いざと言うときには役に立ちません。

夏も本番が近づき、豪雨災害、地震津波の災害等、対策を立てておくことは山積みです。健全な診療、健全な経営があつての病院です。SNS等での悪意のある投書などで不幸な出来事も起こっています。仕事をするに当たっては、一人一人は小さな力ですが、みんなが一人称、自分の事と考えて、相手の身になっての言葉がけ、他人への攻撃ではなく助言、よい点は称賛して自分も見習う行動をしていきましょう。

あたり前の事ですが、ネットを作るのも動かすのも人間が主体です。

ある党がだした漫画で、病院広報誌等でみられる、進化論を唱えたダーウィンの言葉として「唯一生き残ることができるのは、変化できる者である」が事実と聞いていましたが、巷の専門



家の意見では間違いだとも。発熱 37.5 度の人は、4 日自宅療養と言われていたのが、国民の誤解だと言われ、現場が当惑したことを思い出し、政治、社会、医療を取り巻く状況が、落ち着くことを願ってやまない今日この頃です。

New Face

・ひとことお願いします!!



たどころ ゆうと
田所 佑都 (整形外科医師)



令和2年4月から整形外科に着任しました田所佑都と申します。出身は高知県高知市で、大学ではゴルフ部に所属していました。手術やリハビリテーションなどの診療を頑張ります。高知市西部の地域の方々のお役に立てるよう努力しますので、よろしくお願いします。

はら
原 いづみ (看護部長)



4月にJCHO本部、北海道四国地区管理部より看護部長として着任いたしました。私は「感謝する気持ち」を大切にしています。高知西病院で仕事できることに感謝し、皆さんと共に一步一步前進していく所存です。宜しくお願い致します。

むらかみ かつたか
村上 和隆 (理学療法士長)



4月よりりつりん病院より赴任してまいりました。患者様に信頼と安心できるリハビリテーションを提供できるように努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

よこた かおり
横田 香 (副薬剤部長)



高知西病院の戦力となれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

もりやま えみこ
森山 恵美子 (3階病棟看護師長)



3階病棟に看護師長として配属となり2か月が過ぎました。初めの1か月は、組織としての考え方や風土の違いで戸惑いの連続でしたが、今は上司、看護師長さん方、スタッフに助けられながら、JCHO愛が日に日に募っている毎日です。前施設のNHOでは、看護管理に魅力を感じ、管理する楽しさを実感しながら、副看護師長時代をがむしゃらに駆け抜けた10年間でした。その中で培われた経験知を活かしながら、JCHOでは看護師長としての責務を果たせるよう、経営的視点を持って人材育成や業務改善、働きやすい職場づくりに取り組んでいきたいと思っています。また、看護部の理念である“こころに寄り添うやさしい言葉と思いやりの看護”を実践できる人材を一人でも多く育てていきたいと思っています。私のモットーである、どんなことにも“まっすぐ、前向きに、一生懸命”を胸に、看護管理者として常に変革者であり続けられるよう、スタッフと共に成長していければと思っています。

いとう まき
伊藤 真己 (3階病棟看護師)



患者様の個性を考え、思いに寄り添った看護ができるよう頑張ります。

たなか れいか
田中 伶香 (3階病棟看護師)



一生懸命頑張ります！

なかお さおり
中尾 早央里 (4 階病棟看護師)



新たな環境で分からないことだらけですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

うじはら ゆうこ
氏原 祐子 (4 階病棟看護師)



入職して、もう少しで1年が経ちますが、まだまだ慣れないことや分からないことが多く、日々みなさんに助けられています。少しでもみなさんのフォローができるように頑張っていきたいです。よろしくお願いします。

たけべ ちえ
竹部 千恵 (4 階病棟看護師)



疾病の予防、治療、リハビリテーション、在宅療養サポート等、地域医療に取り組む西病院でこれまでの経験を生かしつつ、真摯に学んでゆきたいと思えます。よろしくお願いします。

おぜき のりか
尾碕 紀香 (4 階病棟看護師)



看護師1年目であり、不安なことや慣れないことがたくさんありますが、先輩方のサポートを頂きながら、看護師としての知識・技術を少しずつ身に付けていきたいと思っています。4Fは回りハ病棟なので、患者さんの自立を促しながら在宅復帰に向けた支援ができるように日々努力していきたいです。

たむら あかり
田村 朱里 (5 階病棟看護師)



早く業務に慣れ、先輩方のように患者さんから信頼される看護師になれるよう日々努力し、知識・技術を身につけていきたいと思えます。

まつおか あおい
松岡 碧 (透析室看護師)



毎日の経験を新しい学びにつなげることができるようがんばります。

ところやま さき
野老山 紗希 (透析室看護師)



4月より入職させて頂きました。まだまだわからない事ばかりですが、精一杯頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いします。

かわざわ よしあき
川澤 義陽 (手術室看護師)



看護師という目標だった職業になることができ、嬉しく感じるとともに、患者さんの命に直接携わるので、身の引き締まるような思いも感じています。新人看護師として1日も早く仕事を覚え、自分にできることを精一杯頑張りたいと思っていますので、ぜひご指導のほどよろしくお願いします。

おおはら みずほ
大原 瑞歩 (作業療法士)



患者さんに笑顔になってもらえるように作業療法士としてがんばっていききたいです。

かまだ たいせい
鎌田 大誠 (放射線技師)



以前は三重県で診療放射線技師として働いていましたが、このたび、JCHO 近畿四国地区採用となり、高知西病院勤務となりました。あまり人と話す事が得意では無いので話しかけてもらえると嬉しいです。放射線業務以外にもコメディカルスタッフとして色々お手伝いできるよう頑張ります。

たなべ あきてる
田邊 旦光 (放射線技師)

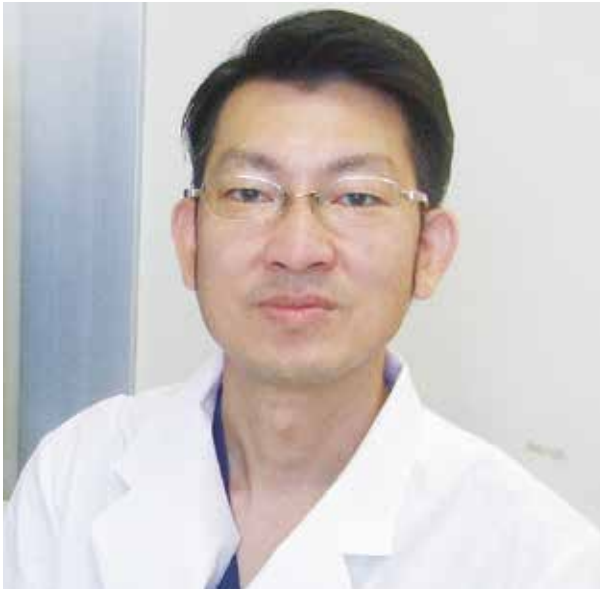


この度放射線部へ新規入職となりました田邊です。まだまだ未熟ゆえご迷惑をお掛けしてばかりですが、一日も早く安心して検査を任せただけの技師になりますので、ご指導ご鞭撻宜しく願いいたします。



二瓶大先生を迎えて

高知西病院 名誉院長 透析室
桑原 和則



済生会 神奈川県病院 腎臓外科部長 二瓶 大先生

高知県透析医会バスキュラーアクセスセンター（通称シャント外来）を我々高知西病院に開設して4年が経過し、高知県の透析施設の間では広く認知されてきました。それと同時に患者数も多くなり、現在約20施設から患者が紹介されてくるようになり、多いときは手術が深夜に及ぶこともあります。当初は横浜第一病院の関連病院で、吉祥寺あさひ病院のバスキュラーアクセスセンターから野口先生がヶ月2回来て頂いていましたが、患者の数が多くなりニーズに応える事が困難となりました。その為、今年3月から済生会神奈川県病院の二瓶先生においで頂くことになりました。

蔓延している新型コロナウイルスの拡大により政府の外出自粛要請を受け、東京からの移動が困難で一日JAL、ANA合わせて2便に減便され、何れの便も16時頃の高知着となってしまいました。その為手術は午後5時頃から始め、10時頃までかかることもしばしばで大変な労力を強いられています。このため、少しでも負担を解消するため二瓶先生にお願いし、月2回おいで頂くことにしました。先生はシャントの手術に関してはPTAを含め、新進気鋭の若手医師ではありますが症例数も多く、ベテランで手際よく綺麗な手術をされます。また、患者さんに優しくかつ分かりやすく話をされ、数か月の間に多くのスタッフからの信頼を高めています。野口先生と二瓶先生、「動」と「静」相まって高知西病院のバスキュラーアクセスセンターが、高知県の透析医療を支える特色ある特化したセンターとして育って行ってもらいたいと願っております。

在宅部門紹介 高知西病院ギャラリー開催

地域医療連携室

地域医療連携室は、地域の医療機関との連携や様々な保健・福祉サービスが提供出来るよう支援や調整を行っております。また、多職種で入院・在宅生活における悩みや不安への相談対応も行っておりますのでいつでもお声かけ下さい。



平野 池田 長山 矢野 中屋
看護師長

居宅介護支援センター



大崎 山崎 山田

ケアマネジャー（介護支援専門員）は、介護認定を受けた要介護者やその家族からの相談に応じ、適切な介護保険サービスが受けられるように調整を行います。1階 訪問看護室におりますのでお声かけください。（訪問に出かけていることも多いので、後程ご連絡させて頂くこともあります。ご了承下さい。）

ケアマネジャーが担当しているご利用者の方々の作品をお借りし、1階売店横の休憩スペースにささやかではありますが、作品を展示した高知西病院ギャラリーを開催しました。

油絵作品



←油絵作品の作者の方。顔出しNGでしたが、優しい背中越しに写真撮影させてくれました。

作品を披露できる場を持つことで、趣味を継続してもらいたいです。快く作品を貸して下さいありがとうございました！

利用者の方とその町内の方の塗り絵作品



まるで写真のような色使い！

この展示をきっかけに、他の地域住民の方や病院に関わる色々な方に院内で行う取り組みへの関心をもってもらい協働できる企画や催しを増やしたいと思っております。

◆◆冷たいさつま汁はいかが？◆◆

暑い夏、食欲が落ちてきたときにも食べやすく、しっかり栄養補給ができる冷や汁の一種をご紹介します

< 材料 > (約 10 杯分)

鯛	1尾
麦みそ	100g
粉末ピーナツ	1袋(80g)
さとう	大さじ3杯
ネギ(小口切り)	適量(青しそでも可)
水	300ml



< 作り方 >

- ① うろこ、内臓、エラを取った鯛を魚焼きグリルで焼きます
- ② 焼いた鯛の身と粉末ピーナツをすり鉢ですります
- ③ 麦みそ、さとうを入れ更にすり合わせます
- ④ 水を少しずつ混ぜ合わせ、最後にネギを入れできあがり♪

◆ 温かいごはんに冷たいさつま汁をかけてお召し上がりください



おいしく召し上がるコツは
食べる直前に
ごはんにかけること！

水を入れる前の
みそ玉の段階で
冷凍しておく
こともできます



1 杯分 (ごはん+さつま汁)

エネルギー 368kcal、たんぱく質 11.8g、脂質 6.1g、糖質 64.7g、食物繊維 1.8g、塩分 0.9g

外来予定表

医師不在の場合がありますので、ご確認下さい。

2020年7月1日現在

診療科		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
内科	午前	山田	山田	山田	山田	秋澤
		秋澤	橋本	橋本	吉村	岡林
		岡林			篠原	篠原
	午後	橋本	秋澤	秋澤	秋澤	橋本
			篠原 ※15時まで	岡林 15時から	岡林	篠原 ※15時まで
		吉村				

※主に肺CT予約のみ

診療科		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
外科	午前	井関	井関	川崎	河合	河合
		川井 (内視鏡)	川井 (内視鏡)	川崎 (内視鏡)	河合 (内視鏡)	河合 (内視鏡)
	午後				※特殊外来	

※特殊外来 透析医療に関する相談（予約制）

診療科		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
整形外科	午前	梶谷 安田	休診	梶谷 安田	安田 田所	梶谷
	午後	手術	一般外来	手術	手術	手術 ※特殊外来

※特殊外来 第2・第4金曜日（完全予約制）

診療科		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
泌尿器科	午前			齊藤	笠原	
	午後					

健康管理センター

各種健康診断を、平日のみ**予約制**で実施（土日祝日休み）

ご予約、お問い合わせは、9時～17時の間に ☎088-843-8220 までお願い致します

交通のご案内

- とさでん交通バス「船岡南団地行」で「船岡団地前」下車すぐ
- はりまや橋から車で15分
- JR高知駅から車で20分
- JR朝倉・旭駅から車で10分

概要

- 診療科目：内科、外科、整形外科、消化器外科
泌尿器科、リハビリテーション科
麻酔科、人工透析血管外科
- 受付時間：午前8時30分～11時30分
午後1時00分～4時30分
- 休診日：土曜日、日曜日、祝日、
年末年始（12月29日～1月3日）
- 面会時間：13時～19時



編集後記

こなつ 11 号をお届けします。今年は、国難といわれている“新型コロナウイルス”の流行により、世界中が厳しい状況を強いられています。大規模なイベント等も次々と中止が決定し、世の中が暗い雰囲気になっていることは否定できません。そんな中ですが、掲載している通り、今年度もたくさんの新入職員が加わりました。地域の皆様のニーズに即し、職員一同、愛される病院作りを行なっていきます。

まだまだ、厳しい状況が続きますが、皆様方とともに乗り越えていけるよう、今後とも精進していきたく思います。（堀内 歩美）



暑い日に嬉しい かき氷